

第1号議案 平成30年度事業報告ならびに収支決算の承認について(案)

I 平成30年度事業報告

1. 総括

山形県農業協同組合青年組織協議会は、農業・JAを取り巻く環境変化や経済連携交渉の動向を踏まえ、農政運動を展開してきた。また、食料自給率の向上や食農教育への取り組み推進などの消費者に対する農業理解促進の取り組みを実施してきた。

経済連携交渉をめぐる情勢として、昨年12月30日にTPP11協定、今年2月1日から日EU・EPAが発効された。それに伴う国内需要・価格への影響、日米TAGやRCEP等の交渉について注視する必要がある。

国内では、平成32年(2020年)に食料・農業・農村基本計画の5年ごとの見直しが予定されており、これに向けた検討が始まる。

こうしたなか、本協議会では県選出国會議員との意見交換会等を実施し、盟友の将来利益を最優先にするよう運動を展開してきた。

また、農業経験のある県議會議員で構成される山形県未来農業研究会との意見交換会を実施し、本県農業における課題と解決策について意見交換した。

JAグループの自己改革をめぐる情勢については、昨年11月5日に第28回JA山形県大会を開催し、基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向けたさらなる取り組みと、その実践を支える盤石なJAの経営基盤の確立を重点課題とした「創造的自己改革の実践」に、組織を挙げて取り組んでいくことが決議された。しかしながら、農協改革集中推進期間の期限(平成31年5月)後において、政府からさらなる農協改革が提起されることが懸念される。

かかる中、本協議会では、正確な情報に基づく理論武装で、さまざまな難題に対応する力をつけるため、「日本農業新聞」の普及・学習活動推進運動を実施するとともに、青年農業者の現場の声を政策やJAグループの自己改革に反映させるため、山形県JA女性組織協議会と連携し、JA山形中央会役員との懇談会を実施した。また、JA全農およびJA全農山形役職員との意見交換会等を開催するなどJAグループの総合事業はもちろんのこと、特に経済事業について理解を深めた。

さらに、青年組織の活動の強化・発展を図るため、県青年大会において、JA青年の主張発表大会、JA青年組織活動実績発表大会、動画コンクール等を開催した。そのほか、次代の地域農業およびJA運動のリーダー育成に資するため、各種セミナーへの周知や参加促進を行った。

加えて、本県農業の振興に向け、自分たちの行動目標であり、政策提言集であるポリシーブックの作成・活用を推進した。

以下、平成30年度事業経過を報告する。

(1) 青年部組織基盤強化・活性化に向けた取り組みについて

① 組織活性化対策

盟友拡大支援事業を通して、県内における単組青年部組織活動の活性化を図った。

② 組織リーダーの養成推進

単組委員長・部長・事務局合同会議および幹部研修会の開催を通じて、J Aグループの担い手向け事業について理解を深めるとともに、全青協が開催する各種研修会・意見交換会への参加促進を図ることにより、J A青年部組織強化、組織リーダーの養成を行った。

③ J A青年の主張発表・青年組織活動実績発表山形県大会の開催

平成30年12月2日、組織強化対策の一環として、J A青年の主張発表・J A青年組織活動実績発表山形県大会を開催した。

結果は以下のとおり。最優秀賞受賞者は東北・北海道ブロック大会に出場した。

【平成30年度J A青年の主張発表山形県大会】

【最優秀賞】

・ J A山形おきたま小国地区青年部 渡邊 拓磨 君

【優 秀 賞】

・ J Aみちのく村山尾花沢青年部 江刺 貴博 君

・ J Aおいしいもがみ青年部 昭和支部 荒井 悠太 君

・ J A庄内たがわ青年部 温海支部 石井 孝治 君

【平成30年度J A青年組織活動実績発表山形県大会】

【最優秀賞】

・ J A山形おきたま飯豊地区青年部 高橋 佑二 君

【優 秀 賞】

・ J Aおいしいもがみ青年部 大蔵支部 高橋 竜也 君

・ J A鶴岡青年部 福原 太一 君

④ 県内全青年部でのポリシーブック作成に向けた取り組みの展開

県域ポリシーブックを年次改訂し、J A青年組織の問題の共有化を図った。

⑤ ブロック青協・全青協との連携

東日本大震災等の被災地支援や農政運動等を東北・北海道ブロック青協および全青協と連携し展開した。

また、1月22～23日、福島県「ザ・セレクトン福島」で開催された「平成30年度東北・北海道地区J A青年大会」に24名、2月19日～20日に東京都「メルパルクホール」で開催された「第65回J A全国青年大会」に25名の盟友が参加した。

⑥ 広報機能の充実・強化

県青協オリジナルスポーツベストを着用し、「第 56 回山形花笠まつり」「山形県農林水産祭」等で、本協議会の P R 活動を実施した。

また、J A 全農山形提供の「J A 全農山形旬ナビ！」および、J A 共済連山形提供の「J A 共済おはよう！セーフティドライブ」へのラジオ出演を通じて、J A 青年部の活動紹介や各地の農畜産物の P R 活動、農作業事故防止の呼び掛けを実施した。

⑦ 「第 21 回全国農業担い手サミット i n やまがた」への参加

11 月 7～9 日にかけて本県にて開催された当サミットにて、本協議会小南会長が実行委員会副委員長として企画段階から参加し、8 日、全体会において「サミット宣言」を壇上で宣言した。また本協議会のパネルを展示し P R を行った。

(2) 国民的合意形成運動および政策要求・農政運動の展開について

① 基本農政の確立を求める運動の展開

青年部の意見を国の施策に反映させるため、独自行動として、10 月 30～31 日、県選出国會議員との農政問題懇談会、ポリシーブックにかかる意見交換会を実施した。

また、10 月 19 日、山形県未来農業研究会との意見交換会を実施し、県内農業における課題と解決策等について協議した。

② 1 分間動画コンクールの開催

農業関係者や消費者に対し、農業や J A 青年部活動について P R することを目的に、第 2 回 1 分間動画コンクールを開催した。

結果は以下のとおり。

【最優秀賞】

- ・ J A みちのく村山尾花沢青年部

【優 秀 賞】

- ・ J A てんどう青年部

(3) 食農教育への取り組みについて

① 県青協食農教育活動「来て、見て、学ぼう！ J A 青年部の食農教育！」の実施

10 月 13～14 日、天童市「山形県総合運動公園」で開催された「山形県農林水産祭」に出展し、一般消費者への県産米消費拡大を図ることを目的に、県青協役員が生産した県産米を用いた「ポン菓子」を調理・配布した。

② 手づくり看板コンクールの実施

地域住民に農業の大切さ等を P R するため、J A 全農山形の後援により手づくり看板コンクールを実施し、山形県農林水産祭（総得票数 4,413 票）および J A 全農山形ホームページ（総得票数 3,881 票）にて一般投票を募った。

応募総数 49 作品のうち、県コンクール最優秀賞・優秀賞の 3 作品は全国コンクールへ出品した。

【県コンクール最優秀賞】

J A さがえ西村山青年部 河北支部

【県コンクール優秀賞】

J A 山形おきたま長井地区青年部 平野支部

J A 庄内みどり青年部 平田支部

【県コンクール優良賞】

J A てんどう青年部

J A おいしいもがみ青年部 昭和支部

J A さがえ西村山青年部 西川支部

J A 山形おきたま高島地区青年部

J A さがえ西村山青年部 大江支部

J A あまるめ青年部

J A さがえ西村山青年部 朝日支部

J A 庄内みどり青年部 八幡支部

J A みちのく村山尾花沢青年部

(4) 農業経営の確立にむけた学習活動の展開について

① 「日本農業新聞」普及活動推進運動の実施

意見の政策反映は勿論、より幅広い層を巻き込む地域活動展開のため、正確な情報に基づく理論武装で、さまざまな難題に対応する力が求められるなか、唯一の農業専門日刊紙として、農家・地域目線の切り口で情報を発信している「日本農業新聞」の普及・学習活動推進運動を実施した。取り組みの結果、4 単組で新規購読者は 18 名に上った。また、新規購読者がいる単組に購読代金の一部を助成した。

② 『地上』盟友購読運動の実施

地域農業の担い手である J A 青年組織の存在意義について、確認・共有しあい、今後の活力ある組織活動ならびに組織活性化に資することを目的として、青年部活性化企画号として特集が組まれる『地上』11 月号の購読運動を実施した。取り組みの結果、12 単組が購読目標を達成。目標達成単組には J A 山形県青年大会にて表彰を行った。また、購読部数を伸ばした単組に購読代金の一部を助成した。

③ 『地上』を活用した学習会の開催

6 月 6 日幹部研修会において『地上』を活用したグループディスカッションを開催した。

(5) J A 運営への参画と J A 改革の実践

○ J A グループと一体となった取り組みの推進

11 月 19 日、県 J A 女性協と共催した J A 山形中央会役員との懇談会等において、J A グループの自己改革や本県農業の振興、組織の活性化、青年部・女性部の J A 運営参画等について、J A グループと一体となった取り組みを進めることを確認した。

また、2 月 19 日、J A 全農本所職員との学習交流会を開催し、全国の農業情勢や J A 全農の取り組みについて学習し交流を図った。

平成 30 年度事業実施報告書

月 日	会 議 ・ 研 修 等	場 所	出 席 者
3 月 13 日	平成 29 年度監査委員会	山形県 J A ビル	役員 5 名、事務局
3 月 13 日	第 1 回役員会	山形県 J A ビル	役員 10 名、事務局
3 月 13 日	第 11 回 J A 全農山形元気な産地づくりミーティング	山形県 J A ビル	役員 10 名、事務局
3 月 14 日	第 7 回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都： J A ビル	会長、事務局
3 月 14 日	J A 全青協臨時総会	東京都： J A ビル	会長、事務局
3 月 14 日	第 5 回 J A 都道府県委員長・事務局合同会議	東京都： J A ビル	会長、事務局
3 月 15 日	ポリシーブック総会	東京都： J A ビル	会長、事務局
3 月 28 日	第 2 回役員会	「協同の杜」 J A 研修所	役員 11 名、事務局
3 月 28 日	第 68 回通常総会ならびに幹部研修会	「協同の杜」 J A 研修所	代議員 33 名・来賓 5 名・役員・事務局等： 52 名
3 月 28 日	第 1 回単組・委員長・事務局合同会議	「協同の杜」 J A 研修所	単組委員長、役員、事務局： 47 名
3 月 28 日	新旧役員引継会	山形市内	新旧役員 16 名、事務局
4 月 16 日	第 3 回役員会	「協同の杜」 J A 研修所	役員 10 名、事務局
4 月 26 日 ～27 日	平成 29 年度東北・北海道農協青年組織協議会通常総会	秋田県： J A 秋田ビル	会長、参与、事務局
4 月 26 日	第 1 回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	秋田県： J A 秋田ビル	会長、参与、事務局
5 月 23 日	第 2 回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都： J A ビル	会長、参与、事務局
5 月 23 日	第 65 回 J A 全青協通常総会	東京都： J A ビル	会長、参与、事務局
5 月 23 日	平成 30 年第 1 回 J A 都道府県青年組織委員長・事務局合同会議	東京都： J A ビル	会長、参与、事務局
6 月 6 日	第 2 回単組委員長・部長・事務局合同会議 幹部研修会	「協同の杜」 J A 研修所	単組委員長、役員、事務局： 34 名
6 月 6 日	第 4 回役員会	「協同の杜」 J A 研修所	役員 9 名、事務局
6 月 29 日 ～30 日	南東北 J A 青年研修会	宮城県： 角田市、名取市、仙台市	役員 5 名、事務局
7 月 5 日	第 3 回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	群馬県： ホテルグランビュー高崎	会長、事務局
7 月 5 日 ～6 日	第 2 回 J A 都道府県青年組織委員長・事務局合同会議	群馬県： ホテルグランビュー高崎	会長、事務局
7 月 20 日	第 5 回役員会	「協同の杜」 J A 研修所	役員 8 名、事務局
8 月 5 日	第 6 回役員会	山形県 J A ビル	役員 8 名、事務局
8 月 5 日	農業理解促進活動 in 「花笠まつり」	山形市花笠パレードコース	役員 7 名、事務局
8 月 23 日 ～24 日	平成 30 年度東北北海道地区 J A 女性組織リーダー研修会	ほほえみの宿 滝の湯	会長
9 月 5 日	山形県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部創立五十周年式典・祝賀会	ほほえみの宿 滝の湯	会長

月 日	会 議 ・ 研 修 等	場 所	出 席 者
9月10日 ～11日	全国ポリシーブック研修会	福島県：摺上亭大鳥等	役員2名、事務局
10月13日 ～14日	平成30年度 県青協食農教育活動「来て、見て、学ぼう！JA青年部の食農教育！」 (第68回山形県農林水産祭)	山形県総合運動公園	役員10名、事務局
10月19日	上半期監査委員会	山形県JAビル	会長、監査委員、事務局
10月19日	第7回役員会	山形県JAビル	役員7名、事務局
10月19日	山形県未来農業研究会との意見交換会	山形県JAビル	役員8名、女性協、事務局
10月30日	第4回北海道・東北ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都：JAビル	会長、副会長、事務局
10月30日	JA都道府県青年組織委員長・事務局拡大合同会議	東京都： TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター	会長、副会長、事務局
10月30日	県選出国會議員との農政問題懇談会	東京都：JAビル地下 ラ・カンパーニュ	役員9名、単組参加者2名、事務局
10月31日	県選出国會議員との意見交換会	東京都： 衆議院第一議員会館等	役員9名、単組参加者2名、事務局
10月31日	JA都道府県青年組織作物別専門部会	東京都：JAビル等	会長、副会長、事務局
11月5日	第28回JA山形県大会	山形テルサ	小南会長、井上副会長
11月7日 ～9日	第21回全国農業担い手サミット in やまがた	山形ビッグウイング等	会長
11月13日	JA山形おきたま青年大会	タスパークホテル	会長
11月17日	JA山形県庄内地区青年大会	JAそでうら総合会館	新田副会長
11月18日	最上地区農協青年組織支部大会	おおとも鮮魚店	会長
11月19日	第8回役員会	山形県JAビル	役員10名、事務局
11月19日	JA山形中央会役員との懇談会	山形県JAビル	役員9名、女性協、事務局
12月2日	第3回単組委員長・部長・事務局合同会議	山形県JAビル	単組委員長、役員、事務局：34名
12月2日	平成30年度JA山形県青年大会	山形県JAビル	来賓、盟友、役員、事務局：96名
1月22日	第5回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	JA福島ビル	会長、事務局
1月23日 ～24日	平成30年度東北・北海道地区JA青年大会	福島市： ザ・セレクトン福島	盟友、県役員、事務局計24名
2月15日	第9回役員会	「協同の杜」JA研修所	役員8名、事務局
2月18日	第6回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都：JAビル	会長、事務局
2月18日	第3回JA都道府県青年組織委員長・事務局合同会議	東京都：JAビル	会長、事務局
2月19日 ～20日	第65回JA全国青年大会	東京都： メルパルクホール	盟友、県役員、事務局計25名
2月19日	全国農業協同組合連合会との学習交流会	東京都：みのる食堂	県役員7名、事務局

平成30年度 一般会計収支決算書

自 平成30年 3月 1日
至 平成31年 2月28日

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	摘 要
会 費	1,103,100	1,103,100	0	各青年部から
助 成 金	3,022,300	3,022,300	0	中央会 280,000、農林中金 971,200 全農山形 1,124,000、共済連山形 647,100
雑 収 入	447	28	△ 419	貯金利息等
繰 越 金	979,153	979,153	0	
合 計	5,105,000	5,104,581	△ 419	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	摘 要
組織強化対策費	1,965,000	1,686,815	△ 278,185	全国・ブロック会議、 研修会参加費、学習活動等
営農活動推進費	400,000	311,471	△ 88,529	活動実績・主張発表会費、 手づくり看板コンクール、動画コンクール等
農政対策費	800,000	659,836	△ 140,164	農政対策、食農教育活動費等
情宣活動費	20,000	6,048	△ 13,952	広報活動等
会 議 費	200,000	182,379	△ 17,621	総会、委員会費、監査委員会費
事 務 費	20,000	12,744	△ 7,256	送金手数料等
旅費・交通費	400,000	265,610	△ 134,390	役員会旅費・通信費等
役 員 報 酬	370,000	350,000	△ 20,000	会長 100,000×1名、副会長 50,000×3名 委員 20,000×4名、監査委員 10,000×2名
負 担 金	420,000	405,510	△ 14,490	全青協負担金 ブロック青協負担金
雑 費	10,000	10,000	0	参与謝礼
予 備 費	500,000	0	△ 500,000	
合 計	5,105,000	3,890,413	△ 1,214,587	

収入計 5,104,581 円

支出計 3,890,413 円

差 額 1,214,168 円

平成30年度 農政活動資金特別会計収支決算書

自 平成30年 3月 1日
至 平成31年 2月28日

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	摘 要
農政活動拠出金	486,200	486,200	0	各青年部から
繰越金	860,670	860,670	0	
合 計	1,346,870	1,346,870	0	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	摘 要
行 動 費	1,090,000	474,731	△ 615,269	上京運動の行動費等
資 材 費	250,000	0	△ 250,000	諸資材代等
事 務 費	5,000	0	△ 5,000	送金手数料等
雑 費	1,870	0	△ 1,870	
合 計	1,346,870	474,731	△ 872,139	

収入計 1,346,870 円

支出計 474,731 円

差 額 872,139 円

※ 10月30～31日県選出国會議員との懇談会・意見交換会に要した費用。

監査報告書

規約第9条の規定にもとづき平成30年度（平成30年3月1日から平成31年2月28日まで）の業務の執行・会計の状況につき、監査した結果、適正であることを報告いたします。

平成31年3月12日

監査委員 遠藤裕樹



監査委員 佐藤智幸

